

COVID-19（旧称: 2019年新型コロナウイルス、2019-nCoV） よくあるご質問について



2020年2月13日改定

本文で使用する頭字語および略称について

- **2019-nCoV**: 2019年新型コロナウイルス
- **CDC**: 米国疾病予防管理センター
- **COVID-19**: 新型コロナウイルス感染症
- **HDOH**: ハワイ州保健局
- **MERS**: 中東呼吸器症候群
- **SARS**: 重症急性呼吸器症候群
- **SARS-CoV-2**: 重症急性呼吸器症候群コロナウイルス 2
- **WHO**: 世界保健機関
- **HNL**: ダニエル・K・イノウエ国際空港

概要

COVID-19 とは？

COVID-19（旧称「2019年新型コロナウイルス」、旧略称「2019-nCoV」）は、中国中部・湖北省武漢市にて初めてその発生が確認された新種の呼吸器ウイルスです。発見以後、中国全土のその他都市および米国を含む少なくとも27か国へと広がっています。WHOは2020年1月30日、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言しました。現時点において、ハワイ州におけるCOVID-19の感染例は確認されていません。

流行中の病気と原因ウイルスの正式名称は？ 2019-nCoVが名称だと思いましたが？

世界のウイルス専門家により、流行している病気の原因であるウイルスの正式名称が「SARS-CoV-2」と命名されました。これは、Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2（重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2）の略称です。新型コロナウイルスを研究したところ、2002年と2003年にSARSのエピデミックを引き起こしたウイルスとの間に密接な関係があることがつきとめられました。SARSを引き起こしたウイルスの名称がSARS-CoVであるため、新型コロナウイルスの名称はSARS-CoV-2となりました。

ウイルス名はSARS-CoV-2ですが、そのウイルスがもたらす病気の正式名称は「COVID-19」と決定しました。これは、Coronavirus Disease 2019（コロナウイルス感染症2019）」の略称です。中国の武漢市で初めて流行してから間もなく、本ウイルスとその病気はしばしば「2019年新型ウイルス」と呼ばれ、その略称は大抵「2019-nCoV」とされてきました。旧名称である「2019年新型ウイルス」や「2019-nCoV」は、今後しばらくの間も使用されると思いますが、いずれ「COVID-19」という名称で浸透することが予想されます。

米国は COVID-19 の危険にさらされていますか？

中国では COVID-19 への懸念が高まっていますが、米国内で感染する可能性は中国に比べて低いのが現状です。2020 年 2 月 13 日時点における感染者数は 15 名（ワシントン州、カリフォルニア州、アリゾナ州、イリノイ州、マサチューセッツ州、ウィスコンシン州、テキサス州）が確認されています。2 名を除いた全員が最近中国より米国に入学しており、残りの 2 名は感染者との濃厚接触者でした。

CDC は COVID-19 を深刻に受け止めています。感染リスクはウイルスにさらされる度合いによります。医療従事者や家族、感染者の住居内で濃厚接触する人物など、COVID-19 感染者をケアする者の感染リスクは一般に比べ高い傾向にあると言えます。

ハワイ州は COVID-19 の危険にさらされていますか？

ハワイ州における COVID-19 の症例は確認されておらず、現時点での感染リスクは低いのが現状です。また、連邦政府、ハワイ州政府、およびハワイ州地方政府は、その深刻さを認識しており、州内での COVID-19 感染を防ぐべく、連邦政府と連携して 24 時間体制で懸命に対応しています。

とはいえ、ハワイ州で感染者が確認される日が訪れるかもしれないため、感染予防に重要な注意点を学び実践することを皆様にお願いたします。頻繁な手洗い（石けんと水で 20 秒間手洗い、またはアルコール消毒液の使用）といった対策により、州内で COVID-19 が発生してもその拡大を防ぐべく、ご協力ください。

HDOH では、状況変化や連邦政府の指示変更に加え、引き続き情報を更新いたします。皆様におかれましては、信頼のいただける情報源（[CDC](#) や [HDOH](#) のウェブサイトなど）から COVID-19 に関する最新情報を各自で取得し学んでいただくよう、ぜひお願いたします。

コロナウイルスとは？

コロナウイルスは多くのウイルスが属する一科であり、表面に王冠（コロナ）状の突起があることからその名が付けられました。ラクダ、牛、猫、コウモリなど、様々な種類の動物に一般的なウイルスで、ごく稀に、こうした動物のコロナウイルスがヒトに感染し、ヒトの間で広まります。

ヒトコロナウイルスも世界中で一般的であり、軽度～中度の病気（「一般的な風邪」など）を引き起こします。その一部には、MERS や SARS といった重症化するものが知られています。

COVID-19 は肺炎に似た病気で、中国の武漢市で発生した新しい（新型）のコロナウイルスによって発症します。元々は動物が宿主だったのかもしれませんが、現在ではヒトからヒトに感染しています。

では COVID-19 は SARS や MERS と同じですか？

いいえ、異なるコロナウイルスです。

COVID-19 はどのように広まるのですか？

SARS-CoV-2（COVID-19を引き起こすウイルス）はある動物を発生源としていると思われませんが、ヒトからヒトにも感染します。はしかなどのように感染力の強いウイルスもあれば、そこまで強くないものもあります。COVID-19がヒトからヒトにどの位の感染力で伝播するかは未だ判明していません。一般的な風邪も含め、コロナウイルスの多くの種類においてウイルスが伝播する主な原因は、感染者の咳やくしゃみといった飛沫によります。こうした飛沫が相手の口や鼻（目も感染経路になり得ます）に付着することで、感染する可能性があります。

COVID-19 感染者に感染力があるのはどのぐらいの期間ですか？

CDC やその他機関は、より理解を深めるために入手データを基に調査中です。他コロナウイルス同様、患者が病気である限り感染力を持つ可能性があると考えられていますが、HDOH では引き続き状況を監視し情報提供いたします。

症状と治療方法について

COVID-19 の症状とは？

COVID-19 患者より、軽度～重度の呼吸器疾患、および下記の症状が報告されています。

- 発熱
- 咳
- 息切れまたは呼吸困難

発熱しない患者もみられ、幼児、高齢者、免疫不全者、特定の解熱剤を使用している患者においてそれが顕著です。

どのぐらいの期間で症状が現れますか？

CDCによると、COVID-19の症状が現れるのはウイルスに接触してから早くて2日間、最長で14日間と考えられています。

COVID-19 による合併症はありますか？

多くの COVID-19 患者において、肺炎が両肺にみられます。一部では死亡者も発生しています。

COVID-19 の治療法とは？

特に有効な抗ウイルス薬はありません。感染者には、症状を緩和すべく支持療法が勧められます。

COVID-19 の感染検査を受けるべきでしょうか？

もし過去2週間以内に中国（香港、マカオ、台湾は除く）から米国に入国しかつ呼吸器疾患の症状（咳や息切れなど）がある場合、または「過去14日以内に中国への渡航歴がありかつ左記の症状を発症している人物」と濃厚接触した方は、前もって医療機関へ電話連絡し、最近の渡航歴または濃厚接触歴について伝えてください。医療機関はハワイ州保健局（HDOH）と連携し、ウイルス検査実施の必要性を決定します。

SARS-CoV-2 または COVID-19 のウイルス検査とは？ ハワイ州の研究所で検査できますか？

SARS-CoV-2（COVID-19 を引き起こすウイルス）を検出するには、呼吸器の検体、および血清（血液）を研究所にて検査します。医療従事者との話し合い及び確認を必ず経た上で、検体が HDOH に提出されます。

現時点において、SARS-CoV-2 のウイルス検査を実施できるのはジョージア州アトランタの CDC のみですが、公衆衛生研究所でも検査を実施できるよう CDC が取り組んでいるため、ハワイ州でもウイルス検査が実施可能となることが見込まれています。しかし、全米の公衆衛生機関において、CDC から先に配布された検査キットの不具合（検証プロセスにおいて診断結果が判定できないという事例）が報告されています。その対応として、CDC は来週中に代替品を全公衆衛生研究所に送付する予定です。現時点では、CDC からの新しい検査キットの受取りは全ての公衆衛生局において保留となっています。そのため、対応が終わるまでは米国内で SARS-CoV-2 のウイルス検査を実施できる研究所は引き続き CDC のみとなります。

ハワイ州で感染者が確認された場合、HDOH はその発見および発見地について情報公開しますか？

感染者が確認された場合、HDOH は公表します。個人およびその家族のプライバシーを尊重すると同時に、公衆の衛生を守るという HDOH の使命に従うべく、双方のバランスを図って、感染者が確認された郡名のみ明らかにします。

予防と防護について

自分と家族をウイルスから守るにはどうすればよいでしょうか？

あらゆる呼吸器疾患（インフルエンザを含む）に対する最善の予防方法は、日々において以下の予防対策を行うことです。

- インフルエンザ予防接種をしましょう。現在の季節性インフルエンザの動向を見る限り、インフルエンザ患者にも COVID-19 と同様の症状（発熱、咳など）が現れるため、混乱を生じる可能性があります。生後 6 か月以降であれば季節性インフルエンザの予防接種を受け、身を守っていただくようお願いいたします。
- 石けんと水で最低 20 秒間の手洗いを頻繁に行いましょう。トイレ使用后、食事前、鼻をかんだ後、咳やくしゃみをした後は、特に実施してください。
- 石けんと水がない場合は、アルコール濃度が 60%以上の消毒液を使用しましょう。手が見た目にも汚れている場合は、必ず石けんと水で手洗いしましょう。
- 手洗いしていない手で目・鼻・口を触らないようにしましょう。
- 病人との濃厚接触を避けましょう。
- 病気の際は、外出しないようにしましょう。
- 咳やくしゃみをする際はティッシュで口・鼻を覆い、ゴミ箱に捨てましょう。
- 触れた物や物体の表面を一般的な家庭用合成洗剤（スプレーやウェットティッシュ）などで小まめに消毒・清潔にしましょう。

COVID-19/SARS-CoV-2 のワクチンがありますか？

現時点では本ウイルスに対応したワクチンはありません。頻繁な手洗いといった予防策を実施することが、最善の感染予防方法となります。

インフルエンザ予防接種で COVID-19 を防げますか？

年一回の季節性インフルエンザの予防接種では COVID-19 を防げませんが、生後 6 か月以降であれば、インフルエンザ予防のために全員が接種するようにしましょう。

ではなぜインフルエンザ予防接種が必要なのですか？

COVID-19 の症状はインフルエンザの症状と似ています。予防接種によりインフルエンザ患者数を減らすことで、医療従事者や医療機関の負荷を減らせるだけでなく、インフルエンザに似た症状の患者が少ないことにより、COVID-19 に感染しているかもしれない人物の発見が容易になります。

さらに重要なのは、予防接種により、インフルエンザを他者に感染させてしまう可能性を防げる点です。特に、幼児・高齢者・免疫不全者にとって、インフルエンザは重症化する可能性があるうえ、時には致命的となり得ます。

マスクを着用することで新型コロナウイルスを防げますか？

健康な方の場合、感染予防方法としてマスク着用は推奨できません。最善の予防策は、手洗い（特に顔・鼻・口を触る前）、咳やくしゃみをする際に口や鼻を肘やティッシュで覆う、病人との接触を控える、病気の際は外出しない、などです。感染者のマスク着用は、咳やくしゃみによる相手への飛沫感染予防に役立ちます。

中国および東アジアへの渡航／渡航歴について

最近中国に渡航しました。どうすればよいのでしょうか？

2020 年 2 月 3 日以降、中国本土（香港、マカオ、台湾を除く）から米国に帰国した方は、中国出国後 14 日間は外出せず、健康状態を観察しましょう。

- 外出せず、職場や学校を含め人の集まる場を避けてください。可能であれば、中国への渡航歴がない家族や友人などに食料や薬の調達といった一切の用事を代行してもらいましょう。公共交通機関、タクシー、ライドシェアサービスの利用は可能な限り避けてください。
- 発熱（100.4°F/38°C）したり咳が出たら、受診前に HDOH と電話相談してください。HDOH に連絡できない、または呼吸困難の場合は、病院や救急処置室（ER）へ行く前に電話で事前連絡し、最近の渡航歴と症状について伝えてください。

2020 年 2 月 2 日以前に中国本土（香港、マカオ、台湾を除く）から帰国し、症状が一切無い方は、学校や職場に通学、通勤可能です。過去 14 日以内に中国を出国し、体調が悪く発熱・咳・呼吸困難などがある方は、下記に従いましょう。

- 受診時以外は外出せず、他者との接触を避けてください。
- 受診前に HDOH と電話相談してください。HDOH に連絡できない場合は、病院や救急処置室（ER）へ行く前に電話で事前連絡し、最近の渡航歴と症状について伝えてください。

中国への渡航は安全ですか？

2020年2月2日、米国国務省はCOVID-19の流行を鑑み、中国全土への渡航勧告をレベル4に引き上げ、中国へのいかなる渡航も反対すると注意を呼び掛けました（[U.S Department of State China Travel Advisory](#)（[米国国務省 中国に関する渡航勧告](#)））。

- 呼吸器疾患の流行に伴い、中国政府は武漢市内外の交通、および湖北省のその他都市内外の交通を封鎖しました。これにはバス、地下鉄、電車、国際空港が含まれます。その他制限やイベントのキャンセルがさらに発生する可能性があります。
- 該当地域では十分な医療サービスの提供が一部に限られています。
- 米国国籍またはグリーンカードを保持しない旅行者で、かつ過去14日以内に中国への渡航歴がある場合、2020年2月2日付で有効の大統領命令に基づき、米国への再入国が拒否される可能性があります。

海外旅行をする予定ですが、中国には渡航しません。中国以外であれば安全でしょうか？ 特に東アジアはどうでしょうか？

現時点において渡航規制があるのは中国本土（香港、マカオ、台湾を除く）のみですが、COVID-19に関する状況は変化し続けているため、中国以外の国が今後数か月において引き続き「安全」とみなされるかどうかは予測できません。

米国国務省、およびCDCのウェブサイトにて諸外国の渡航勧告を確認しましょう。現在、米国では中国本土以外の渡航規制はありませんが、中国および東アジア近隣諸国の一部においてCOVID-19に関する状況が著しく変化しているのを鑑みると、これら地域への渡航予定を検討しなおした方がよいかもしれません。諸外国の中には規制や隔離基準をすでに設けた国もありますし、今後そうした基準を設ける国が現れることも考えられるため、旅行の予定が狂ったり、帰国が困難になる可能性もあり得ます。

中国からの輸入品も心配すべきでしょうか？

中国からの輸入品によりCOVID-19に感染するという証拠はありません。COVID-19は、物体の表面で長期間生存できないSARSやMERSといったコロナウイルスと同類とみられています。多くの場合、呼吸器系の飛沫を介してヒトからヒトへ感染します。

中国からの動物製品はどうでしょうか？

CDCによれば、中国から輸入された動物または動物製品によってCOVID-19の感染リスクが発生するという証拠は現在ありません。そのようなリスクが発生した際は、情報提供いたします。

ペットもCOVID-19にかかる危険がありますか？ ハワイ州の動物はCOVID-19を保菌していますか？

本コロナウイルスの宿主は動物とみられていますが、現在はヒトからヒトへと感染していません。ハワイ州や米国全土において、動物やペットにCOVID-19の感染リスクがあるかもしれないと結論付ける根拠は一切ありません。

ハワイ州の状況について

HDOH はどうやって COVID-19 の状況を監視しているのですか？

HDOH では COVID-19 の状況を注意深く監視するにあたり、様々な対応を行っています。

- 既存の疾病監視システムをモニタリングし、州内の関連諸機関と対応手順を吟味しています。
- 状況を注意深くモニタリングするだけでなく、COVID-19 の危険にさらされた、または感染した可能性のある人物が万が一ハワイ州で確認された際にハワイ州の準備が確実に整った状態であるよう、CDC、および公衆衛生に関する州内の関連諸機関と協力し、密に情報交換しています。
- COVID-19 に感染した可能性のある人物が出現した場合に備え、病院や医療従事者が、推奨される感染予防対策に関する最新情報を把握できているよう、医療機関と連携しています。
- 官民を問わず旅行関連機関と定期的に情報交換し、CDC の情報やガイダンスに関する最新情報が関係者全員と共有されるようにしています。
- 2005 年 10 月より HNL にて外国からの旅行者の疾病監視を実施しており、引き続き空港関連機関と連携し、現行の通常監視を実施します。

ハワイ州の病院はどのような準備に取り組んでいますか？

HDOH は病院や医療従事者に向けて感染予防対策ガイドラインをアップデート・共有し、COVID-19 に感染した可能性のある人物と遭遇した場合に備え体制を整えています。反対に、病院や医療従事者は、感染予防対策ガイドラインを精査しています。病院と HDOH は、連邦政府の関連パートナーと定期的に情報交換し、医療従事者の個人防護用具の備蓄が十分であるようにしています。

ハワイ州で COVID-19 の感染例はありますか？

現時点では、COVID-19 の危険にさらされた、または感染した可能性のある人物を HDOH では確認していません。

ダニエル・K・イノウエ国際空港で搭乗者のスクリーニング検査をしていますか？

東部標準時 2020 年 2 月 2 日午後 5 時（ハワイ標準時午後 12 時）付けで有効のホワイトハウスの発令により、外国籍を持ち、かつ過去 14 日以内に中国（香港、マカオ、台湾を除く）への渡航歴がある者は、米国への入国が拒否されることとなりました。米国市民、グリーンカード保持者、および係る者の肉親で、かつ過去 14 日以内に中国への渡航歴がある者は、入国できるものの、特別なスクリーニング検査を受けなければならず、場合によっては最高 14 日間隔離される可能性があります。全米国市民、および係る者の肉親で、中国から帰国する者は、米国内の指定された 11 の空港（HNL を含む）のいずれかから入国せねばならず、米国税関国境保護局と CDC によるスクリーニング検査を受けることとなります。

- 呼吸器疾患の兆候がある旅行者・帰国者は、医療機関に送られ診療が施されます。
- 過去 14 日間以内に湖北省での滞在歴がある旅行者・帰国者は、安全な場所で隔離され、中国出国後の 14 日間、疾病監視されます。

- 湖北省以外の土地ではあるものの中国からの旅行者・帰国者で、新型コロナウイルスの感染者と濃厚接触した場合も、最後にウイルスの危険にさらされた日から 14 日間隔離される可能性があります。
- 湖北省以外の土地ではあるものの中国からの旅行者・帰国者で、新型コロナウイルスの感染者と濃厚接触していない場合は、自宅または最終渡航地まで移動できますが、中国出国後 14 日間は、移動先で地元の公衆衛生局の監視を受け、外出せず公共の場を避けることが求められます。

HDOH は HNL の旅行関連のパートナーと定期的に情報交換し、CDC の情報やガイダンスに関する最新情報が空港スタッフに共有されるようにしています。HDOH は、2005 年 10 月より HNL にてインフルエンザに似た病気の監視を実施しており、引き続き空港のパートナーと連携し、現行の通常監視を実施します。

中国からの全旅行者には、米国に到着後 14 日以内に体調が悪くなり特定の症状を伴う場合はどうすべきかを説明した「旅行者向け保健情報」を配布しています。

クルーズ船で隔離された乗船客は、下船してハワイ州に戻った際に再度隔離されるのでしょうか？ 乗船客を隔離する条件とは？

過去 14 日以内に中国本土（香港、マカオ、台湾を除く）へ渡航した乗船客を乗せたクルーズ船は、ハワイ州の沖合を含め、米国の領海に入ることが許可されません。船の乗客乗員は、中国出国後 14 日間は下船できません。

必要とされる 14 日間の隔離期間を経た後、通常生活に戻ることができます。COVID-19 感染者からウイルスの危険にさらされていない限り、乗客乗員を再度隔離する理由はないと考えられています。

乗船客のいない商船にも隔離規制がありますか？

乗船客のいない商船で、中国本土に渡航歴がある、または中国本土への渡航歴がある乗員がいる場合、病気の者がいなければ米国に入国できますが、乗員は船に留まっていなければなりません。

ハワイ州で感染者が発生した場合、どのように隔離するのですか？ その手順・流れとは？

HDOH は、ハワイ州の医療機関と密に連携し、あらゆる診療所、病院、その他医療施設において、隔離に対する適切な注意の下、COVID-19 の感染者または感染した可能性のある人物を診療できるよう体制を整えています。入院を必要としない感染者は隔離され、いつでも医療サービスを受けられる状況の下、公衆衛生機関が注意深く監視します。

さらなる情報はどこで入手できますか？

COVID-19 に関するさらなる情報は、米国疾病予防管理センター（CDC）のウェブサイト（<http://www.cdc.gov/coronavirus/novel-coronavirus-2019.html>）や HDOH のウェブサイト（health.hawaii.gov/docd/advisories/novel-coronavirus-2019）からご確認いただけます。また、ハワイ州内であればどこからでも「211」に電話し、アロハ・ユナイテッド・ウェイから情報や紹介サービスを受けることができます。

